



公益財団法人JKAによる 競輪補助事業完了のお知らせ

この度、2021年度競輪の補助を受けて、以下の事業を完了いたしました。

本事業の実施により、新型コロナ感染拡大リスクを更に軽減できるため、施設利用者様及び職員の更なる安全確保が可能となり、皆様がより一層安心してご利用いただける施設となりました。

ここに事業完了のご報告を申し上げますとともに、公益財団法人JKA様をはじめ、ご協力を賜りました関係者の皆様に謹んで御礼申し上げます。

記

- ・事業名 2021年度緊急的な対応を必要とする事業（新型コロナウイルス感染症の拡大防止策）
- ・事業の内容 新型コロナウイルス感染症の感染予防・拡大防止のための整備事業
- ・補助金額 967,000円
- ・実施場所 福島県いわき市平字田町120番地 LATOV6階
- ・完了年月日 2021年12月20日

<実施内容>以下の新型コロナ感染防止・拡大対策物品を導入しました。

<サーマルカメラ>

館内の出入口に設置しております。直接触れることなく瞬時に体温測定可能です。



<二酸化炭素センサー>

館内全施設に設置しました。空間のCO₂濃度を測定しCO₂モニタで見える化！



<アクリルパーテーション>

飛沫感染防止のため、シェアオフィス内に増設。これにより受付窓口・ミーティングテーブル等、対面する全ての箇所に設置完了いたしました。



<空気清浄機・サーキュレーター>

密集しやすい館内の一部に空気清浄機及びサーキュレーターを設置し、部屋の換気を強化しました。
(この他に定期的に館内は換気及び点検を実施しています)



<パルスオキシメーター>

感染が拡大し病床がひっ迫することを想定し、自宅療養中の健康観察時に必要なパルスオキシメーターを導入しました。



<抗原検査キット>

検査の正確性が高い抗原検査キットを導入し、人の往来が多い年末年始及び感染が拡大した2月上旬に検査を実施し全員陰性を確認いたしました。今後とも安心・安全な施設運営を目指しております。



<予想される事業実施効果について>

サーマルカメラの設置により検温時の接触をなくすことで感染防止対策となり、更には来館者や職員の体調管理及び検温促進につながると想定されます。

また、空気清浄機や二酸化炭素センサー等による適切な換気を実施することにより、来館者や職員の健康と安全を守るだけでなく、利用者の増加につながることが期待されます。

JKA Social Action
競輪とオートレースの補助事業

<https://www.jka-cycle.jp/>

公益社団法人いわき産学官ネットワーク協会
(いわき産業創造館指定管理者)

会長 猪狩 正明

ICSN